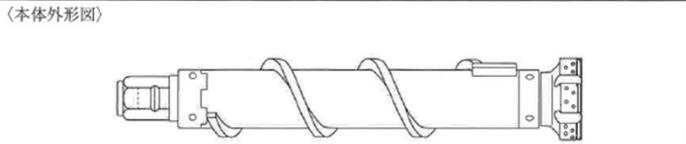
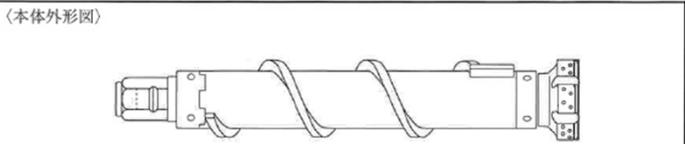
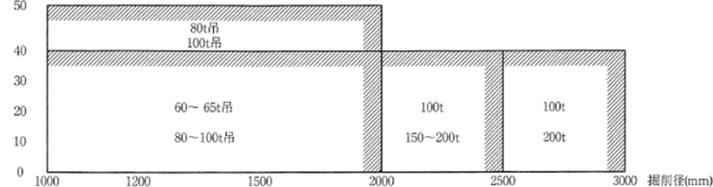
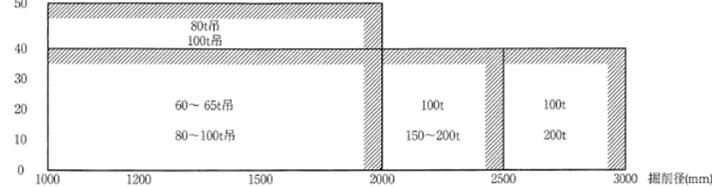


「大口徑岩盤削孔工法の積算 平成30年度版」正誤表（平成30年12月27日版）

頁	訂正箇所	誤	正																																																																																																												
45	<p>表2.20 ノバル工法の仕様</p>	<p>表2.20 ノバル工法の仕様</p> <p>(本体外形図)</p>  <p>(仕様)</p> <table border="1" data-bbox="622 507 1308 703"> <thead> <tr> <th>型 式</th> <th colspan="2">NV-35</th> <th colspan="2">NV-45</th> <th colspan="2">NV-55</th> <th colspan="2">NV-65</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビット適用範囲 (mm)</td> <td colspan="2">φ300~370</td> <td colspan="2">φ380~450</td> <td colspan="2">φ460~650</td> <td colspan="2">φ660~850</td> </tr> <tr> <td>標準単独ビット径 (mm)</td> <td>φ300</td> <td>φ345</td> <td>φ380</td> <td>φ450</td> <td>φ530</td> <td>φ630</td> <td>φ730</td> <td>φ830</td> </tr> <tr> <td>モルタル・セメントミルク</td> <td colspan="2">併用型</td> <td colspan="2">併用型</td> <td colspan="2">併用型</td> <td colspan="2">併用型</td> </tr> <tr> <td>全 高 (mm)</td> <td colspan="2">2,085</td> <td colspan="2">2,085</td> <td colspan="2">2,385</td> <td colspan="2">2,685</td> </tr> <tr> <td>質 量 (kg)</td> <td>700</td> <td>780</td> <td>1,360</td> <td>1,400</td> <td>2,180</td> <td>2,270</td> <td>-</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>	型 式	NV-35		NV-45		NV-55		NV-65		ビット適用範囲 (mm)	φ300~370		φ380~450		φ460~650		φ660~850		標準単独ビット径 (mm)	φ300	φ345	φ380	φ450	φ530	φ630	φ730	φ830	モルタル・セメントミルク	併用型		併用型		併用型		併用型		全 高 (mm)	2,085		2,085		2,385		2,685		質 量 (kg)	700	780	1,360	1,400	2,180	2,270	-	3,500	<p>表2.20 ノバル工法の仕様</p> <p>(本体外形図)</p>  <p>(仕様)</p> <table border="1" data-bbox="1395 507 2080 703"> <thead> <tr> <th>型 式</th> <th colspan="2">NV-35</th> <th colspan="2">NV-45</th> <th colspan="2">NV-55</th> <th colspan="2">NV-65</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビット適用範囲 (mm)</td> <td colspan="2">φ300~370</td> <td colspan="2">φ380~450</td> <td colspan="2">φ460~650</td> <td colspan="2">φ660~900</td> </tr> <tr> <td>標準単独ビット径 (mm)</td> <td>φ300</td> <td>φ345</td> <td>φ380</td> <td>φ450</td> <td>φ530</td> <td>φ630</td> <td>φ730</td> <td>φ830</td> </tr> <tr> <td>モルタル・セメントミルク</td> <td colspan="2">併用型</td> <td colspan="2">併用型</td> <td colspan="2">併用型</td> <td colspan="2">併用型</td> </tr> <tr> <td>全 高 (mm)</td> <td colspan="2">2,085</td> <td colspan="2">2,085</td> <td colspan="2">2,385</td> <td colspan="2">2,550</td> </tr> <tr> <td>質 量 (kg)</td> <td>760</td> <td>780</td> <td>1,360</td> <td>1,400</td> <td>2,180</td> <td>2,270</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	型 式	NV-35		NV-45		NV-55		NV-65		ビット適用範囲 (mm)	φ300~370		φ380~450		φ460~650		φ660~ 900		標準単独ビット径 (mm)	φ300	φ345	φ380	φ450	φ530	φ630	φ730	φ830	モルタル・セメントミルク	併用型		併用型		併用型		併用型		全 高 (mm)	2,085		2,085		2,385		2,550		質 量 (kg)	760	780	1,360	1,400	2,180	2,270	-	-
型 式	NV-35		NV-45		NV-55		NV-65																																																																																																								
ビット適用範囲 (mm)	φ300~370		φ380~450		φ460~650		φ660~850																																																																																																								
標準単独ビット径 (mm)	φ300	φ345	φ380	φ450	φ530	φ630	φ730	φ830																																																																																																							
モルタル・セメントミルク	併用型		併用型		併用型		併用型																																																																																																								
全 高 (mm)	2,085		2,085		2,385		2,685																																																																																																								
質 量 (kg)	700	780	1,360	1,400	2,180	2,270	-	3,500																																																																																																							
型 式	NV-35		NV-45		NV-55		NV-65																																																																																																								
ビット適用範囲 (mm)	φ300~370		φ380~450		φ460~650		φ660~ 900																																																																																																								
標準単独ビット径 (mm)	φ300	φ345	φ380	φ450	φ530	φ630	φ730	φ830																																																																																																							
モルタル・セメントミルク	併用型		併用型		併用型		併用型																																																																																																								
全 高 (mm)	2,085		2,085		2,385		2,550																																																																																																								
質 量 (kg)	760	780	1,360	1,400	2,180	2,270	-	-																																																																																																							
82・97・109 共通	「機械運転単価表」中	<table border="1" data-bbox="622 767 1308 868"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (片吸込・モータ駆動型)</td> <td>口径150mm 55kW</td> <td>機-30</td> <td>機械賃料数量 1.56</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	小型多段遠心ポンプ (片吸込・モータ駆動型)	口径150mm 55kW	機-30	機械賃料数量 1.56	<table border="1" data-bbox="1395 767 2080 868"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型多段遠心ポンプ (片吸込・モータ駆動型)</td> <td>口径150mm 55kW</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量 1.56</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	小型多段遠心ポンプ (片吸込・モータ駆動型)	口径150mm 55kW	機- 25	機械 損料 数量 1.56																																																																																												
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																												
小型多段遠心ポンプ (片吸込・モータ駆動型)	口径150mm 55kW	機-30	機械賃料数量 1.56																																																																																																												
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																												
小型多段遠心ポンプ (片吸込・モータ駆動型)	口径150mm 55kW	機- 25	機械 損料 数量 1.56																																																																																																												
133 150	<p>図5.3 図5.8 クローラクレーンの 規格選定 (注)1.</p>	<p>3. 3 クローラクレーンの規格</p> <p>クローラクレーンの規格は、掘削方法および掘削機据付方法によって検討されるが、図5.8を標準として選定する。また、ケーシング締付け用副バンド装置の適用深度を表5.13に示す。</p>  <p>図5.8 クローラクレーンの規格選定</p> <p>(注) 1. 上段は、掘削機にケーシング締付け用副バンド装置を用いた場合の規格であり、使用しない場合の規格を参考として下段に示す。また、現場条件により、これにより難い場合は別途選定する。 2. 表5.13に該当する掘削径が無い場合、ケーシング重量等を考慮し適用深度を判断するものとする。</p>	<p>3. 3 クローラクレーンの規格</p> <p>クローラクレーンの規格は、掘削方法および掘削機据付方法によって検討されるが、図5.8を標準として選定する。また、ケーシング締付け用副バンド装置の適用深度を表5.13に示す。</p>  <p>図5.8 クローラクレーンの規格選定</p> <p>(注) 1. 上段は、標準的な機械の組合せで、掘削機にケーシング締付け用副バンド装置を用いる場合の規格である。ケーシング締付け用副バンド装置を使用しない場合の規格を参考として下段に示す。また、現場条件により、これにより難い場合は別途選定する。 (注) 2. 表5.13に該当する掘削径が無い場合、ケーシング重量等を考慮し適用深度を判断するものとする。</p>																																																																																																												